

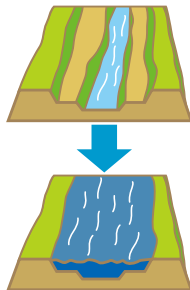
洪水

洪水の基礎知識

強い雨が広範囲に、長時間続くときに、洪水災害が発生する危険性が高まります。発生メカニズムを知り、堤防決壊の前兆に注意しましょう！

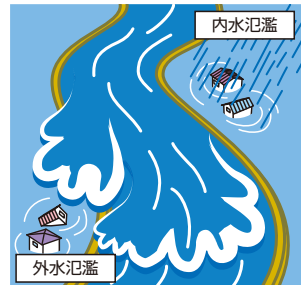
洪水

洪水とは大雨によって、川の水の量が普段より、いちじるしく増えた状態をいいます。河原へ行くと広い敷地のわりに細い川しか流れていませんがそれが普通の姿です。ところが川幅いっぱい水が押し寄せると、広い河原も水の下に隠れて見えません。このように異常に水が増えたときを「洪水」といいます。



氾濫

氾濫とは、雨などによって、街や農地などに水があふれることで、川から水があふれることを「外水氾濫」といいます。川から水があふれたのではなく、街や農地に降った雨がそのまま溜まってあふれることを「内水氾濫」といいます。



右記のような前触れに注意して、危険を感じたら速やかに避難しましょう

- 堤防の川側が崩れ始めたとき
- 堤防の側面から水が漏れ出したとき
- 水が激流となって堤防の土が削り取られたり、護岸が壊れ始めたとき
- 堤防近くの地盤から水が噴き出すとき
- 水かさが増し、堤防に亀裂が生じたとき
- 増水が早く、水が堤防を越えそうなとき

河川水位及び危険度レベル

以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

(単位:m)

河川名	筑後川(田手川)	田手川	田手川	井柳川	町や住民に求める行動
観測者名	国土交通省	吉野ヶ里町	東部土木事務所	東部土木事務所	
観測所名	田手橋(田手)	在川橋(大曲)	広円橋(田手)	徳富橋(豆田)	
レベル5相当 氾濫の発生					・町および住民は、新たに氾濫が及ぶ区域で避難の判断が必要
レベル4相当 氾濫危険水位	3.52	—	5.20	—	・住民の避難完了
レベル3相当 避難判断水位	2.90	—	4.80	—	・町は避難指示等の発令を判断 ・住民は避難を判断
レベル2相当 氾濫注意水位	1.80	2.00	2.60	2.10	・町は高齢者等避難の発令を判断 ・住民は氾濫に関する情報に注意 ・水防団(消防団)出動
レベル1相当 水防団待機水位	1.50	1.50	2.10	1.80	・水防団(消防団)待機

すい坊くん(佐賀県河川情報システム)

田手川、井柳川の現在の様子をインターネットでご覧いただけます。

佐賀県 県土整備部 河川砂防課

<https://kasen.pref.saga.lg.jp/gispublish/info/top/menu>



筑後川河川事務所(雨量・水位リアルタイム情報)

筑後川の現在の様子をインターネットでご覧いただけます。

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/bousai/uryosui/index.html>



国土交通省「川の防災情報」

自分の気になる場所の川の防災情報を確認できます。

<https://www.river.go.jp/>



まずは、確実な情報が大事
その次に迅速な対応

